

## 3年1組の生徒の皆さんへ

5月18日（月）から5月23日（土）までの週において、以下の4コマの学習動画をクラッシーから配信します。必ず視聴した上で、以下の課題に取り組んでください。

内容の理解が十分でない場合、繰り返し視聴し、教科書の該当ページを熟読した上で、再度課題に取り組みましょう。

### <1>動画内容

1コマ目 「宗教改革①～③」（教科書209～213ページ）

・宗教改革の始まり ・カルヴァンと宗教改革の広がり ・対抗宗教改革

2コマ目 「絶対主義の特色」（教科書213～219ページ）

・主権国家と主権国家体制 ・イタリア戦争 ・スペインの全盛期  
・オランダの独立とイギリスの海外進出

3コマ目 「イギリス絶対主義①～②」（教科書211～212

217～219ページ）

・カルヴァンと宗教改革の広がり ・オランダの独立とイギリスの海外進出

4コマ目 「イギリス革命①～②」（教科書224～227ページ）

・イギリス革命 ・イギリス議会政治の確立

### <2>課題

学習動画を視聴し、教科書をよく読んだ上で、以下の課題に答えられるように理解を深めてください。

問1 ルターが宗教改革を始めたきっかけと、彼の主張を説明しなさい。

問2 ザクセン侯の保護の下で、ルターが行ったことは何か。またそのことはドイツ社会にどのような影響を与えたか、簡単に説明しなさい。

問3 アウグスブルクの和議の内容を簡単に説明しなさい。

問4 カルヴァンが説いた「予定説」とはどんな考え方か、簡単に説明しなさい。またこの考え方が商工業の間で広がった理由も併せて説明しなさい。

問5 イギリスのキリスト教会は、ヨーロッパの他の国にない特徴を持つ。それは何か。

問6 対抗宗教改革の内容を簡単にまとめなさい。

問7 16世紀のヨーロッパでいわゆる「主権国家」体制が成立した。

①主権国家とはどんな国家か。

②なぜこの時期に、主権国家が成立することになったのか。その時代背景を説明しなさい。

- 問8 イタリアの支配権をめぐって、フランスヴァロワ家とオーストリアハプスブルク家が戦った。イタリアが戦争の舞台となった原因を説明しなさい。
- 問9 オランダがスペインハプスブルク家からの独立戦争を起こした理由を2点挙げなさい。
- 問10 イギリスは国力増強のため、16世紀に「囲い込み（エンクロージャー）」を行った。これについて簡単に説明しなさい。
- 問11 「重商主義」について、その内容を説明しなさい。
- 問12 「王権神授説」について説明しなさい。
- 問13 1628年、イギリス議会在国王チャールズ1世に提出した「権利の請願」の内容を説明しなさい。
- 問14 1651年、クロムウェルが制定した「航海法」の内容と意図を説明しなさい。
- 問15 クロムウェル死後、イギリスは王政復古を果たしたが、1688年の名誉革命ですぐさまその体制は崩れた。その理由を説明しなさい。